

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	長野県（企業局）							
代表者名	氏名	小林 利弘			役職名	公営企業管理者		
主たる事務所の所在地	長野市大字南長野字幅下692-2							
主たる事業の分類	大分類	F 電気・ガス・熱供給・水道業						
	中分類	33 電気事業、36水道事業						
主たる事業の概要	<p>【電気事業】 水力発電による電気の卸供給</p> <p>【水道事業】 水道水の供給</p>							
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者						
原油換算エネルギー使用量	3495	kl	その他ガス排出量合計	8	t-CO ₂	自動車の台数	45	台

2 計画期間及び報告対象年度

計画期間	26	年度	～	28	年度	報告対象年度	28	年度
------	----	----	---	----	----	--------	----	----

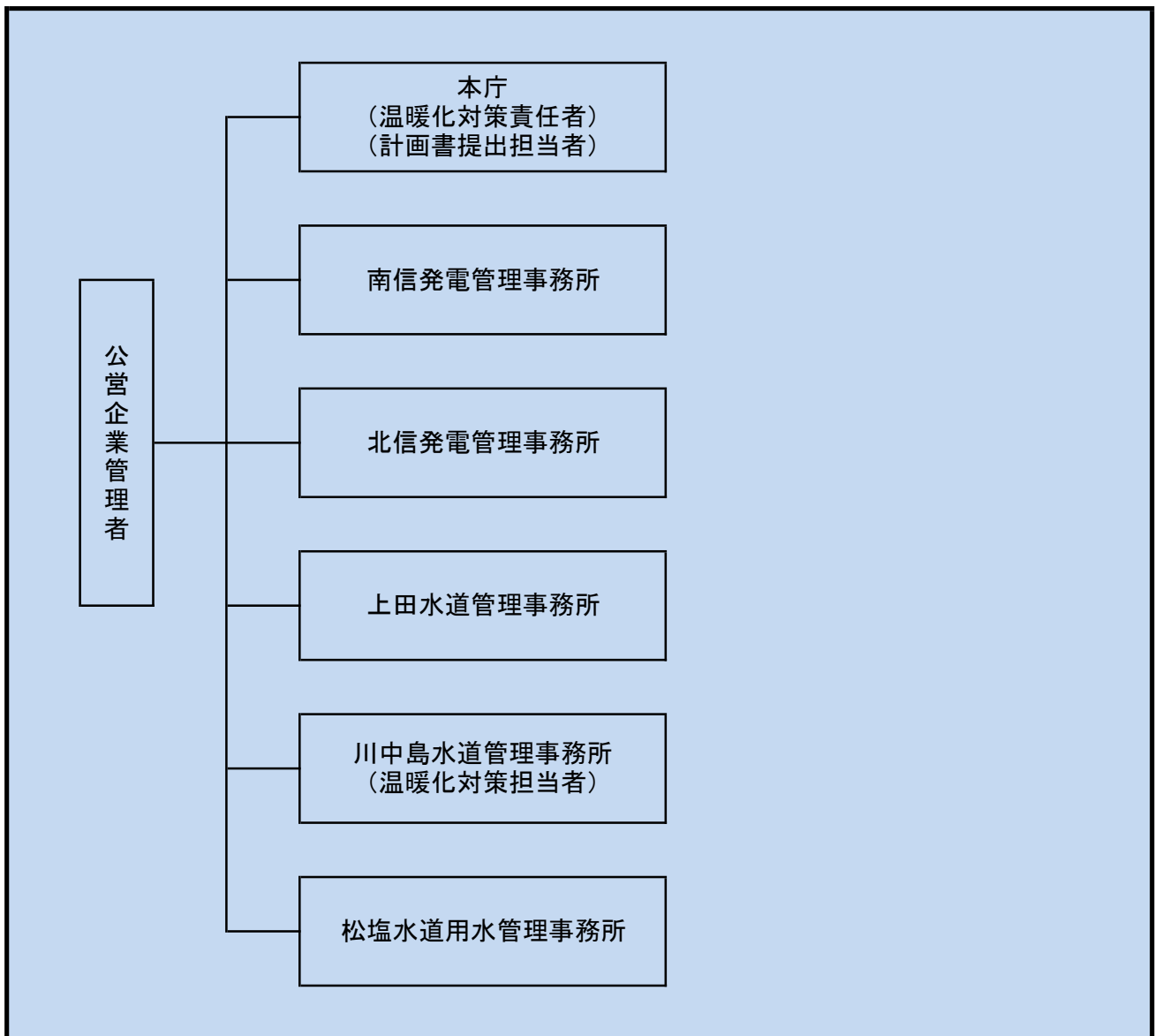
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	http://www.pref.nagano.lg.jp/kigyo/kensei/soshiki/soshiki/kencho/kigyokyoku/index.html
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

温室効果ガス削減のための「第5次長野県職員率先実行計画」における温室効果ガスの削減目標に向けて、「エコマネジメント長野」を活用しながら、目標達成に向けた取組を行う。
設備更新にあたっては、エネルギー消費量も考慮し、機器選定を行う。

5 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	7,285	t-CO ₂	寄与度の合計		単位		
25年度	調整後排出量	5,303	t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量	6,914	t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
28年度	目標削減率	5.09	%	目標削減率	5.30	%		5.3
目標設定に関する説明	各現地機関ごとに、今後の事業見込みや、計画期間中に取組可能な対策に基づく削減見込量を積み上げ、全体の目標削減量とした。						※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。	
第一年度	排出量	7,294	t-CO ₂	寄与度の合計		単位		
	調整後排出量	7,237	t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
26年度	削減率	(0.13)	%	削減率		%		-1.1
排出量等の増減理由	川中島水道管理事務所の配水量の増加に伴い、ポンプの稼働時間が増え電気の使用量が増加したため。							
第二年度	排出量	7,109	t-CO ₂	寄与度の合計		単位		
	調整後排出量	7,068	t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
27年度	削減率	2.41	%	削減率		%		1.5
排出量等の増減理由	主として、上田水道管理事務所、川中島水道管理事務所及び松塩水道用水管理事務所の電気使用量の減による。							
第三年度	排出量	7,051	t-CO ₂	寄与度の合計		単位		
	調整後排出量	6,998	t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
28年度	削減率	3.21	%	削減率		%		2.3
目標の達成状況及び排出量の増減理由	南信発電管理事務所、上田水道管理事務所、川中島水道管理事務所の電気使用量の減による。							

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	8	t-CO ₂			単位		
26年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
	目標削減率		%	目標削減率		%		
目標設定に関する説明								※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	8	t-CO ₂			単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
26年度	削減率	0.00	%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量	8	t-CO ₂			単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
27年度	削減率	0.00	%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量	8	t-CO ₂			単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
	削減率	0.00	%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	1	t-CO ₂			
25年度						
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	削減率		%
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量		t-CO ₂	削減率		%
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量		t-CO ₂	削減率		%
27年度						
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量		t-CO ₂	削減率		%
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握						
	2	エコドライブの励行						
III、IV	—	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		実績	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	120502 可変流量制御方式	27	333	未実施	
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光パネル	kW	20	0	20	20	20
ハイブリッド型街灯(太陽光+風力)	kW	0.918	0	0.918	0.918	0.918
水力発電	kW	99,050	1160	99,050	99,050	99,050

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO ₂					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO ₂					
J-クレジット制度により 創出されたクレジット	tCO ₂					
県が認証したクレジット	tCO ₂					
電気の利用に伴うもの	tCO ₂	1982		57	41	53
低炭素電力の利用	tCO ₂					

様式1号
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出状況 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	16	7,285	16	7,294	16	7,109	16	7,051
合計	16	7,285	16	7,294	16	7,109	16	7,051

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出状況 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆	8	8	8	8
合計	8	8	8	8

1.3 次世代車使用台数及び導入計画 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				1
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他	2	3	2	2
合計	2	3	2	3
自動車総数	48	44	44	45
次世代車導入割合	4.2	6.8	4.5	6.7

様式1号
(総括票)

1.4 中小企業支援

区分	内容
中小企業への省エネ診断	特になし
その他	

1.5 交通対策

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	マイカー通勤率を把握している
公共交通機関の利用促進	特になし
来客者の交通対策	特になし
物流の合理化	特になし

1.6 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1	エコマネジメント長野	平成24年
2		
3		

1.7 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 水道事業において、漏水調査を計画的に行い、水資源の有効活用に努めている。 中小水力発電所に取組む市町村等への技術支援を行っている。 超過勤務の縮減や用紙類の使用枚数の縮減など省エネへの取組に努めている。
第一年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 水道事業において、漏水調査を計画的に行い、水資源の有効活用に努めている。 中小水力発電所に取組む市町村等への技術支援を行っている。 超過勤務の縮減や用紙類の使用枚数の縮減など省エネへの取組に努めている。
第二年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 水道事業において、漏水調査を計画的に行い、水資源の有効活用に努めている。 中小水力発電所に取組む市町村等への技術支援を行っている。 超過勤務の縮減や用紙類の使用枚数の縮減など省エネへの取組に努めている。
第三年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 水道事業において、漏水調査を計画的に行い、水資源の有効活用に努めている。 中小水力発電所に取組む市町村等への技術支援を行っている。 超過勤務の縮減や用紙類の使用枚数の縮減など省エネへの取組に努めている。

1.8 自由記載欄

区分	内容	削減量(tCO ₂)
基準年度以前の取組み	発電所内の空調機の更新	
その他		